



脳画像

薬 剤

血液データ

脳卒中患者の疑問がスッキリ晴れる!

# とておきの検査・データ秘判読講座

講座コード R-20

開催日：11月26日(土)14:30～18:30  
 2022年  
 11月27日(日)10:00～16:10

見逃し受講期間 11月28日(月)～12月11日(日)

会 場：インターネット生ライブ中継  
 講 師：飯田祥先生・黒田智也 先生(日本離床研究会)  
 対 象：看護師・PT・OT・ST(左記以外も受講可)  
 受講料：(2日間)会員16,800円(税込) 一般19,800円(税込)

## 講師からのメッセージ

「急変が多く、症状も多種多様」そんな脳卒中は苦手と思われがち。そこで「症状はどこからくるの?」「起こしていいの?」といった日頃の疑問にお答えすべく“脳画像”“血液データ”“薬剤”3つのテーマについて、まとめてみました。明日からすぐ使える知識なので是非聴いて下さい。さあ、一緒に脳卒中の苦手意識を克服しましょう！



新入会 会費無料

## 多すぎる脳卒中患者を取り巻くデータにお困りではありませんか？



脳卒中患者のアセスメントで知っていることといえば「意識レベル」「麻痺の評価」「高次脳機能」・・・これらはみてるけど、脳画像・血液データや薬剤は項目が多くて、ついついドクター任せということはありませんか？でも、実はこれらの項目には病態やリスクを読み解くヒントが隠れています。本講座では星の数ほどある検査項目や薬剤の中から、臨床でスグ使える項目に厳選し、ベテランに読み解きのコツを学びます。さあ、あなたも一歩すすんだ知識を学んで、怖い脳卒中患者のケアを自信をもって進めてみませんか？



これがわかれれば脳卒中患者の離床に自信が持てる!  
 誰も教えてくれなかつた裏ワザをベテランがこっそり伝授

## 脳画像(CT・MRI・MRA)

- ・たった5つの画像でわかる脳画像の基礎
- ・MRI・MRAをしながら書いて理解する  
脳の機能解剖と血管走行
- ・シンプルに理解する脳神経ネットワーク
- ・この位置の病巣は運動麻痺になりますか?  
CT・MRI画像から判断する麻痺の位置と程度予測
- ・どこまでよくなる？画像から考える  
高次脳機能・ADLの予後予測
- ・MRI画像を極めよう DWI・FLAIR・T2\*便利な使い分け法



## 血液データ

- ・臨床でおさえておくべき  
脳卒中患者における血液データのみかた
- ・脳梗塞と聞いてまず何を見るべきか?  
凝固系パラメータのチェックの仕方
- ・なぜそんなに血糖をはかるのか  
医師がやたら血糖値を気にする訳
- ・血液データから考える離床可否の判断

測定	正常値
WBC	78
RBC	465
Hb	14.4
Ht	43.1
MCV	92.7
MCH	31.0
MCHC	32.4

## 薬 剤

- ・マンガでイメージする脳卒中治療薬とその効果  
～グリセオール®・ラジカット®・ウロキナーゼ®など～
- ・語呂合わせで覚える系統別薬剤名
- ・ヘルベッサー静注からアムロジン内服に変わった  
寛解か？増悪か？使用薬剤からわかる病態把握
- ・薬と検査結果から何がわかる？抗凝固薬と頸動脈エコーから考える離床の判断
- ・t-PA 静注療法後の離床の考え方

※この講座は離床アドバイザーリーディングコースの理論コース2単位を取得できます。

## 受講方法

- ① ホームページよりオンライン登録
- ② 添付の申し込み用紙に記入の上、FAXまたは郵送  
申し込み用紙はホームページからもダウンロードできます

日本離床研究会

検索

## お問い合わせ・お申込先

一般社団法人 日本離床研究会事務局

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 ブラーレビル2F  
 ホームページ <https://www.rishou.org/>  
 TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683  
 Eメール jsea@rishou.org



セミナーの最後に全てのデータを使って離床可否についてレクチャー。講義の知識を明日からすぐ使える知識に変えていきます。

## 症例 離床できる？できない？

入院2日目  
脳出血（右視床～内包後脚）  
JSC II-20 昨日より頭痛強い  
BP 179/89 HR 61 (SR)  
MMT 左片麻痺 上肢2 下肢1  
少し前から強い頭痛を訴えている  
内科的治療開始  
入院時よりヘルベッサー 5ml/h  
入院時血糖 259mg/dl PT-INR 2.0

